

令和6年度 学校関係者評価(学校運営協議会委員) 結果

		探究的な学びの推進	言語能力の育成	学習用端末の活用推進	体力の向上	多様な教育的ニーズ
1	実施重点	「わが町・未来探究科」を通して育成する資質・能力を確認し、単元開発を行う。	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を促進し、対話を基盤とした探求型の学習を充実させる。	ICT活用の充実を図り、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る。	基礎体力の向上を図り、生涯にわたって心身の健康を保持増進することのできる生徒を育成する。	教職員は生徒に寄り添い、一人の生徒をチームで育てる意識をもつ。
2	現状と課題	全体的な計画は策定しているが、具体的な取り組みや方法は小中で連携できていない。	授業改善への意識は高まっている。授業の中でどれだけ対話を取り入れていけるか模索しているところである。	ICTの積極的な活用は進んだが、「個別最適な学び」の実現には工夫・改善が必要である。	部活動ガイドラインの順守や部活動への意識の変化もあり、体力の向上を図る場面の設定は大きな課題である。	会議等で情報共有を密にし、チームで対応している。人と時間に限りがあり困難な部分も多い。
3	具体的な方策	来年度に向けて、各学校・各学年の取り組みの共有と話し合う時間の設定を予定している。	教員の相互授業参観を実施し、授業力向上に努めている。定例研に積極的に参加し、研修している。	ICT支援員の支援を受け、教材研究を進めている。授業研究等の機会に積極的に活用し、参観者から意見をもらい、工夫改善している。	昼休みの体育館開放を行うなど、積極的に体を動かすことを推奨している。健康教育講演会を実施し、栄養と睡眠等について学ぶ機会を設定した。	学校評価での保護者からの要望や意見を公開し、適切に回答・対応している。
4	達成状況について 各委員の評価	4	4	4	4	3
		4	4	4	4	4
		4	4	4	4	4
		4	4	3	3	4
		4	4	4	4	5
		2	3	3	4	4
		2	3	5	3	3
	5:十分達成できた 1:全くできなかった					
	平均	3.4	3.7	3.9	3.7	3.9
	意見	・探究的な学びに向けて進められている。 ・小・中一貫校としてまだ第一歩の段階です。三校で協力し合い頑張っていたきたい。 ・実際どんなことを学習しているのか見えないので・・・。	・学び続ける教員を目指し日々努力していることが伺える。 ・伝える・聴く、理解し合って対話型の探究学習になっていくよう努力されていると思う。 ・議論や相手を言い負かすのは得意だが対話は苦手な生徒が多い印象なので、これから期待したい。	・個々の教員によって多少の差はあると思われるが活用することが進んでいる。 ・教員の方々も学習しながらの指導。今後とも頑張っていたきたい。 ・授業や家庭学習にデジタル機器を活用して、効果をあげていた。	・積極的に方針を打ち出し、向上するよう努力している。 ・部活動や昼休みの体育館開放の奨励などで、生徒の体力向上を図っている。 ・体を動かすことがあまり好きではない生徒について体力をつけるには、どうすればいいか目を向けてほしい。	・少数意見も取り上げ対応していることは高く評価すべきこと。 ・限られた時間の中での教職員の方々の対応、努力、学校全体で取り組んでいる。 ・学校は良くしてくれていると思うが、やはり手が足りていないと思う部分がある。
5	学校への意見	・上記に関する具体的な活動について、すべてを把握できている訳ではありませんが、各諸問題点・課題に積極的に取り組んでいらっしゃるのとは外側からでも感じます。引き続き生徒たちの育成に尽力していただきたいと節に思います。 ・生徒のフォローアップをできる限りで見守りを要望します。対話は、とても素晴らしいと思います。 ・どれも達成途中と理解しました。 ・生徒の皆さんがきちんと挨拶を返してくれて、気持ちよく挨拶が出来ました。 ・明確な経営重点目標に向かって一丸となって取り組んでいる学校の努力は高く評価されるものと思う。一方で保護者からの厳しい意見もあるが、少数意見も取りあげ対応している点にさらに評価すべきものとする。校長先生のリーダーシップのもと学校教育目標実現のために進んでいることに感銘を受けました。 ・保護者からの自由記述の内容をそのまま提示していただくことで、学校内の様子や教職員の方々の対応がすぐ良くなり、それに対して意見が述べやすかった。これからも学校内の出来事など、こちら側も守秘義務を守りながら、理解協力をしていきたいと思う。 ・生徒や保護者に対して学校の考えやめざすもの、取り組みについて頻繁に伝えて理解を得る努力をしているのが素晴らしいと思っています。				